

JAIA F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

石材・セラミックボンド(陶磁器質タイル)・金属用接着剤

クイックDABO

二液混合形

ダボピンなどの補助金具固定や急を要する補修工事に適しています。硬化速度が早いエポキシ樹脂系接着剤です。



エポキシ樹脂系接着剤

化学反応形無溶剤タイプ

指定可燃物可燃性固体類

| 容量 | | 包装形態 | 梱包単位 |
|---------|-----|------|------------|
| 500gセット | 主 剤 | 250g | チューブ 12セット |
| | 硬化剤 | 250g | |

用 途

- ・石材、セラミックボンド(陶磁器質タイル)、金属、ダボピンなどの接着施工
- ・急を要する接着補修工事
- ※ポリエチレン、ポリプロピレン、軟質塩ビ、ゴム、フッ素樹脂、シリコン樹脂などの接着はできません。

性 質

| | 主剤 (A剤) | 硬化剤 (B剤) |
|-----------|----------------------------|----------|
| 外 観 | 白色 粘稠液 | 濃灰色 粘稠液 |
| 主 成 分 | エポキシ樹脂 | 変性ポリチオール |
| 混合比 (重量比) | 主剤 (A剤) : 硬化剤 (B剤) = 1 : 1 | |
| 硬 化 時 間 | 20~30分/23℃ | |

使用方法

【接着面の確認】

接着面はよく乾燥させ、接着不良の原因となるホコリ、油分、錆などを取り除きます。

【接着剤の混合】

主剤 (A剤) と硬化剤 (B剤) を 1 : 1 (重量比) の割合で取り出し、色が均一になるまでよく混ぜ合わせます。

チェック : 速硬化形ですので一度に多量を混ぜ合わせないで下さい。

【接着剤の塗布及び張り付け】

1. 接着面に接着剤を塗布し、すぐに張り合わせます。
2. 張り合わせた後、十分に圧着します。

取り扱い上の注意事項

クイックDABOを取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。

- ポリエチレン、ポリプロピレン、軟質塩ビ、ゴム、フッ素樹脂、シリコン樹脂などは接着できません。
- 一度に多量を混ぜ合わせると急激に発熱する恐れがあります。
- 指定用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と混合しないで下さい。(指定の主剤と硬化剤を使用して下さい)
- 一度混ぜ合わせた接着剤は保管できません。
- 5~35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は換気頻度を多く行って下さい。(施工中は窓を開け、施工後も日中は4~5日間、常に窓を開ける)
- 可燃性があります。使用時・取り扱い場所では火気に注意して下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などに従って下さい。
- 「主剤」は健康上注意を要する成分を含み、蒸気を吸入したり皮膚に触れると中毒や皮膚障害を起こす恐れがあります。
- 「硬化剤」は皮付刺激性のある成分を含み、特に皮付障害やカブレを起こす恐れがあります。(特にアレルギー体質の人は注意して下さい)
- 混合物は硬化するまで、主剤と硬化剤の性質を合わせ持ちますので、使用時は作業箇所の換気をよくし、防毒マスク・保護メガネ・ゴム手袋などの保護具を着用して下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗いやウガイを行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気の良い場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- クイックDABOをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

■警告及び注意



可燃性あり 有害性あり 皮付刺激性あり 火気厳禁 吸入注意 接触注意

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うために、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

| 株式会社 タイルメント 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900 | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|
| 東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711 | 名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516 | 仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753 | 広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666 | 北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478 | 大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090 |
| 大阪支店 TEL: 06-6386-8141 FAX: 06-6386-8146 | 札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217 | 横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136 | 福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621 | 技術開発 TEL: 0584-89-8111 センター FAX: 0584-87-0010 | |

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, L.T.D.

1903Mac01